

科目名		コンサートプロダクト2			年度	2025
英語表記		Concert Product 2			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	実習ライブ出演者決定の流れ	出演者ブッキング方法を学ぶ	1 出演者へのアプローチ	ライブ企画に合致するアーティストのリスト化を理解できる	2	
			2 出演者へのアプローチ	出演者への条件提示、出演依頼が理解できる		
			3 出演者へのアプローチ	出演者決定までのプロセスが理解できる		
2	出演者情報	出演者資料の種類	1 制作運営に必要な情報	出演者に関わる情報や書類について理解できる	2	
			2 制作宣伝に必要な情報	実習ライブ宣伝するための情報や書類について理解できる		
			3 ステージ制作に必要な情報	テクニカルスタッフにとって必要な情報や書類が理解できる		
3	実習ライブ組織	コンサート制作コース内の役割分担	1 企画制作	実習ライブ制作スケジュールの進捗管理ができる	2	
			2 宣伝	プロモーションプランの策定ができる		
			3 運営	当日運営に向けた事前準備の計画が立てられる		
4	実習ライブのコンセプト・タイトル	組織内の意思統一を図る	1 企画立案	実習ライブ開催の目的が理解できる	2	
			2 コンセプト	魅力的な立案の思いを明確化できる		
			3 タイトル	コンセプトから導かれるタイトルが考えられる		
5	公演概要書	公演概要書の各項目を学ぶ	1 公演情報	公演情報項目を理解し、作成できる	2	
			2 発売情報	発売情報項目を理解し、作成できる		
			3 クレジット	クレジット項目を理解し、作成できる		
6	手配確認書	実習ライブ当日に向けた出演者に対する準備計画確認を学ぶ	1 出演者へのお願い	実習ライブのレギュレーションを理解できる	2	
			2 各種リスト	出演者リスト、スタッフリスト、関係者リスト等の理解ができる		
			3 出演者への提示内容	楽屋割、ケータリング、駐車可能台数など、的確に提示できる		
7	発表会イベント	全学生スタッフとの決起集会の開催	1 決起集会の目的	全学生スタッフのモチベーション向上を狙う	2	
			2 プレゼンテーション	アーティスト発表を目的としたプレゼンテーションができる		
			3 情報解禁	情報解禁の意味を理解し、全学生と共有できる		
8	会議イベント	出演者を含めた関係者、学生代表スタッフとのプロダクションミーティングの開催	1 プロダクションミーティングの目的	実習ライブ開催に向けて最終的な確認を行える	2	
			2 ミーティング資料作成	実習ライブ開催に向けて最終的な確認事項が明確にできる		
			3 議事進行	スムーズな議事進行が行える		
9	片柳記念ホール実習ライブ	片柳記念ホール 実習ライブ 事前準備・開催	1 片柳記念ホール実習ライブの実施計画に沿って本番開催	片柳記念ホール実習ライブの進捗管理の重要性を理解し実践できる セルフメディア構築の上、宣伝材料を作成し効果的な訴求でプロモーションプランを実践できる 運営計画を立案しプラン通りの運営が実践できる	2	
2						
2						
12	反省会イベント	実習ライブを振り返り修正、変更で今後の実習ライブ実施向上を目指す	1 事前準備	事前準備の重要性が確認できる	2	
			2 開催日	トラブルやイレギュラーな事象を適切に対応できる		
			1 申し送り	実施結果を分析し改善案を提示できる		
13	修了公演	修了公演 事前準備・開催	1 修了公演の実施計画に沿って本番開催	修了公演の進捗管理の重要性を理解し実践できる セルフメディア構築の上、宣伝材料を作成し効果的な訴求でプロモーションプランを実践できる 運営計画を立案しプラン通りの運営が実践できる	2	
2						
2						

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等